

## 9/9 秋季めだか塾兼自然とふれあおうかい 自然の中で遊びを満喫

宮の森公園にて「自然とふれあおうかい」と併せて「秋季めだか塾」が開催されました。今回の活動はどじょう捕り。参加した児童は川に入って、橋の下や草の影などを探索し、どじょうを捕まえると資料を見ながら種類や性別を調べていました。

この日は途中で雨が降ってしまいましたが、子どもたちは自然の中での遊びを満喫し「いっぱい捕まえたよ」と笑顔を見せていました。



↑手づかみで捕まえました

↓射的に挑戦!



## 9/2 こどもまつり 遊びが盛りだくさん

今年も風の子児童センターで「こどもまつり」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。

晴れ晴れとした青空の下、「ダンスキッズ」のみなさんが元気なパフォーマンスでオープニングを彩りました。子どもたちは射的やポップ作り、お化け屋敷など盛りだくさんの遊びを満喫。最後は流しそうめんでも楽しくおなかをいっぱいにしました。

↓たくさんの来場者で盛り上がりました



## 9/8 雄武の屋台村 コップ片手に歓談

9月7日からの2日間、地域交流センター横の駐車場で雄武町商工会による「雄武の屋台村」が開催されました。

来場者たちは海鮮焼きや焼き鳥を食べつつ、コップ片手に楽しく歓談。仲の良い友人や職場の仲間と集まったり、普段は話す機会のない人たちとのコミュニケーションの場になったりと、会場は大きな盛り上がりを見せていました。

↓みんなでボール渡しに挑戦!



↓子育てをテーマに懇談



## 9/23 親子で元気アップ in 雄武 親子のふれあいを深める

子どもの体力向上と親子のふれあいを深めることを目的に、日本レクリエーション協会が主催する「親子で元気アップ in 雄武」が雄武小学校で開催されました。参加した親子は、ゲームや体操をいっしょに行う「親子いっしょの運動プログラム」に挑戦し、心地良い汗を流しました。

運動後に行われた保護者向けのセミナーでは、子どもの体力や子育ての悩みをテーマに参加者同士が交流を深め、「親子で身体を動かす良い機会になった」という感想も聞かれました。

## 9/7 平成24年度雄武町戦没者追悼式 平和への願いを込めて

雄武町民センターにて平成24年度雄武町戦没者追悼式が挙行されました。

式典には遺族の方々や来賓が参列。国歌斉唱、黙とうが行われ、議長や遺族会会長などが追悼の辞を述べました。

式の最後では、144名の戦没者に対して参列者全員で献花を行い、戦没者の冥福と平和を祈りました。



↑献花を行う参列者

## 9/7 中学校芸術鑑賞会兼第3回生きがい大学 平和の大切さを学ぶ

雄武中学校で芸術鑑賞会兼第3回生きがい大学が開催されました。

演目は劇団ポプラによるミュージカル「火垂るの墓」。戦争の最中、2人で生き抜こうとしながらも力尽きてしまう兄妹の悲話に来場者は引き込まれていました。公演後には生徒会長の木村さんから「平和の大切さを学ぶ機会になりました」という言葉とともに劇団員の方々へ花束が贈られました。



↑ミュージカル「火垂るの墓」

↓全力で駆け抜けました



## 9/5 複連陸上記録会 新記録を目指して

陸上競技の基礎を身に付け、記録に挑戦することを目的に、へき地校に在籍する児童たちの陸上記録会が沢木小学校で開催されました。

競技は50メートル走やソフトボール投げなど4種目。子どもたちは新記録を目指して全力で取り組み、「練習の時よりもいい記録が出た」と喜ぶ姿も見られました。